

全国産業安全衛生大会

一築こう未来へ 安全と健康でつなぐ
復興の架け橋一

17 年ぶりに仙台で開催

中央労働災害防止協会（会長 ^{さかきばらさだゆき} 榊原定征・（一社）日本経済団体連合会会長）（注）は、平成 28 年 10 月 19 日（水）から 21 日（金）までの 3 日間、仙台市体育館、ほか仙台市内各会場で、「第 75 回 全国産業安全衛生大会」（別添 1）を開催します。

本大会は、昭和 7 年の第 1 回開催以来、わが国の事業場の経営者、産業安全・労働衛生スタッフ、管理・監督者、産業保健スタッフなど、働く職場の安全衛生に携わる関係者約 1 万人が地元宮城県をはじめ全国から参集し、産業現場でのゼロ災害をめざし、犠牲者をこれ以上出さないという決意を新たに国内最大の安全衛生イベントで、来年で 75 回目を迎えます。

平成 28 年は、東日本大震災の発生から 5 年となる節目の年にあたり、人々の安全と健康に関するわが国最大規模の本大会が、将来に向けての復興の架け橋になればとの願いを込めて開催するものです。

仙台では、前回 1999 年（平成 11 年）の開催以来、17 年ぶりの開催となります。

併せて、本大会の会期中、安全衛生に加え防災に力点を置いた「^{りよくじゅうじてん}緑十字展 2016 ー働く人の安心づくりフェアー」（別添 2）を開催します。

（注）中央労働災害防止協会（以下 略称「中災防」）は、昭和 39 年に労働災害防止団体法に基づき設立された団体で、事業主の自主的な労働災害防止活動を支援するため、「企業の人材の育成」、「安全衛生の専門技術の提供」、「最新安全衛生情報の提供」などの安全衛生に関する総合的な事業を行っています。

中央労働災害防止協会 教育推進部長 角元利彦
【照会・取材連絡先】

中央労働災害防止協会 総務部 上席専門役 間宮直樹
（電話）03-3452-6542 （FAX）03-3452-9225
（E-mail）koho@jisha.or.jp

第 75 回(平成 28 年度) 全国産業安全衛生大会 開催要領

【目的】 全国各事業場における産業安全、労働衛生の関係者が一堂に集い、労働安全衛生にかかる功績者に対する表彰等を行う式典や事業場からの研究発表、最新の安全衛生の課題に対応した講演等を通じて産業安全、労働衛生の推進向上を図り、もって労働災害防止に寄与する。
さらに、本大会を通じて、東日本大震災の復興を支援する。

【大会テーマ】 築こう未来へ 安全と健康でつなぐ 復興の架け橋

【主催】 中央労働災害防止協会

【協力等】

協力

公益社団法人 宮城労働基準協会

協賛(予定)

建設業労働災害防止協会

陸上貨物運送事業労働災害防止協会

港湾貨物運送事業労働災害防止協会

林業・木材製造業労働災害防止協会

後援(予定)

厚生労働省、経済産業省、環境省、警察庁、宮城県、仙台市、ILO 駐日事務所、宮城県経営者協会、宮城県商工会議所連合会、宮城県中小企業団体中央会、宮城県商工会連合会

【開催地】 宮城県仙台市

【会期】 平成 28 年 10 月 19 日(水)～21 日(金) <3 日間>

【参加対象者】 全国各事業場における産業安全、労働衛生の関係者

【参加予定数】 約 10,000 名

【会場】 (予定)

総合集会(平成 28 年 10 月 19 日(水))

仙台市体育館

受賞者を囲む会(平成 28 年 10 月 19 日(水))

ホテルメトロポリタン仙台

分科会(平成 28 年 10 月 20 日(木)、21 日(金))

仙台国際センターほか仙台市内各会場

りょくじゅうじてん
緑十字展2016
—働く人の安心づくりフェアー 開催要領

- 【目的】 安全衛生保護具や作業環境改善機器等の展示を通じて、職場における安全衛生水準の向上を促進し、労働災害のない、働く人の心身両面にわたる健康で快適な職場環境の形成に寄与する。
- 【内容】 安全と健康の確保に係る機械・機器、安全衛生保護具、職場環境改善、作業方法改善、健康増進・リフレッシュ関連分野など、広範な分野の最新の機器、設備、情報について約90社が出展する。
- 【主催】 中央労働災害防止協会
- 【協力】 公益社団法人 宮城労働基準協会
- 【協賛】 (予定)
日本労働災害防止推進会
- 【後援】 (予定)
厚生労働省、経済産業省、宮城県、仙台市、NHK仙台放送局、宮城県経営者協会、宮城県商工会議所連合会、宮城県中小企業団体中央会、宮城県商工会連合会
- 【開催地】 宮城県仙台市
- 【会場】 (予定)
みやぎ産業交流センター（夢メッセ宮城）
- 【会期】 平成28年10月19日（水）～21日（金）＜3日間＞
- 【出展分野】 (1)安全衛生関連分野 (2)職場環境改善関連分野 (3)作業方法改善関連分野 (4)健康増進・リフレッシュ関連分野 (5)防災関連、地球環境保全・温暖化対策、リサイクル関連分野 (6)その他
- 【来場数見込】 12,000名
- 【参加対象者】 全国産業安全衛生大会参加者、地元事業場の経営首脳及び安全衛生・環境保安・人事・労務担当者、産業医、保健師、衛生管理者、自治体の安全衛生担当者、工業系の大学・専門学校、工業高校等の教職員・学生等
- 【入場料】 無料

第75回 全国産業安全衛生大会 (仙台市) 今後の予定

- 平成28年2月中旬 第1回大会実行委員会の開催
- 平成28年4月下旬 総合集会プログラム
分科会構成決定
シンポジウム内容決定
- 平成28年5月下旬 大会案内書・申込書完成
- 平成28年6月1日 大会参加申込み受付開始
- 平成28年7月下旬 第2回大会実行委員会の開催
- 平成28年9月下旬 大会研究発表集の完成
- 平成28年10月19日 第75回 全国産業安全衛生大会開催
(10/19-21)

全国大会に係る各内容は、決定次第、順次資料配布等をさせていただきます。